

Press Release

Jan 29, 2021 | ID: 21-V005

新しいボルボ・カーズ・イノベーション・ポータルで外部の開発者がより良い車の開発を支援

本プレスリリースは、1月29日スウェーデン本社発の翻訳版です

高品質なアプリの幅広い提供、より簡単で便利なオーナーシップ、そしてより安全な車。これらは、ボルボ・カーズが新たに立ち上げたイノベーション・ポータルで実現したいことの一つです。

このポータルでは、さまざまなリソースやツールを無料で利用できるようにすることで、外部の開発者が新しい革新的なサービスや車載アプリを開発できるようにしています。

ボルボ・カーズは、自社製品のためのソフトウェアやサービスの幅広い開発の助けを借り、顧客がボルボ車をよりパーソナルなものにする可能性を大幅に高めることを目指しています。

ポータルのリソースは、開発者だけでなく、研究者やスマートホームを使いこなす人たち、コンピュータに精通したアーティストにとっても有用なものです。これらを利用できるようにすることで、ボルボ・カーズは知識と研究を共有し、すべての人のためのより安全な道路環境に貢献するという長期にわたる伝統を続けています。

ボルボ・カーズの最高技術責任者であるヘンリック・グリーンは、次のように述べています。「ボルボ・カーズの車両はますますスマート化、コネクティッド化が進むことで、お客様からアプリやサービスに対する需要が高まっています。これらのリソースを公開することで、社内外の開発者をサポートし、それぞれの分野で最高の人材とのコラボレーションを実現しています」。

イノベーション・ポータルで公開されているリソースには、新しいボルボ車で使用されている Android Automotive Operating System と Google のアプリを再現した、いわゆるエミュレータが含まれており、開発者は自分のコンピュータ上で、車内でのシステムの動作環境を正確に体験することができます。このエミュレータは、アプリ開発者が車内の Google Play 上で直接アプリを設計、開発、テスト、公開することをサポートする上で有用なツールとなります。また、このプラットフォームには、ボルボ・カーズが API を一般に提供するの初めてとなる「Extended Vehicle API」* が搭載されます。

この API を使用することで、顧客の同意を得て、開発者やその他のサードパーティが、充電/燃料レベルや走行距離などの車のダッシュボードデータにアクセスし、新サービスの構築や提供に利用できます。追加のデータやデータソースも、時間の経過とともに利用可能になる予定です。その他のリソースには、LiDAR データセットと、電気自動車 (BEV)ボルボ XC40 リチャージのダウンロード可能な量産 3D カーモデルが含まれます。

LiDAR データセットは、自動車用 LiDAR ハードウェアおよびソフトウェアテクノロジーの世界的リーダーである Luminar 社とデューク大学と共同で公開されています。これは、Luminar 社の高性能 LiDAR センサーを使用して作成されたもので、レーザー光のパルスで環境をスキャンすることで、最大 250 メートル先の車の周囲の物体を検出します。

このデータセットは、研究者が長距離 LiDAR 検出に関連するアルゴリズムを改善するのに役立ちます。これは、高速で複雑な交通環境で安全な自動運転車を製作するための重要な要素です。

忠実度の高い 3D カーモデルは、リアルタイム 3D コンテンツを作成・運用するための世界有数なプラットフォームを提供する Unity 社と共同で開発されました。Unity は、ゲーム開発者からアーティスト、建築家、映画製作者、自動車デザイナーまで幅広いクリエイターに利用されています。

カーモデルとそれに付随する 3D 環境は、視覚化アプリケーション、バーチャルリアリティ、映画のような体験、カーコンフィギュレータでの使用に適しています。これらのリソースは、Unity の開発者ハブのベースツールとしても利用可能で、何百万人もの Unity ユーザーがテンプレートの使用方法に関するチュートリアルにアクセスすることができます。

イノベーション・ポータルは、時間の経過とともにますます多くのリソースが追加され、継続的に成長していきます。今後数ヶ月以内には、完全に機能する 3D カーモデルがリリースされる予定です。このモデルには、車の物理的なセンサーのデジタル複製が含まれており、ユーザーは研究や教育目的でセンサーデータをテストすることができるようになります。また、開発者はこのモデルを使って新しい機能やサービスを構築することができますようになります。

ボルボ・イノベーション・ポータルサイトは[こちら](#)

- イノベーション・ポータルのすべてのリソースは、非営利目的であれば無料で利用できます。リソースの商用利用は、別途契約に基づきます。
- Extended Vehicle API は、最初はヨーロッパでのみ利用可能です。追加のロールアウトは後日発表されます。
- Android Automotive OS エミュレータは現在、メディアアプリをサポートしています。
- Google、Google Play、Android は Google LLC の商標です。
- Luminar Technologies, Inc. (LAZR)はナスダック株式市場に上場しています。
- Unity Technologies (NYSE: U) はニューヨーク証券取引所に上場しています。
- API = Application Programming Interface

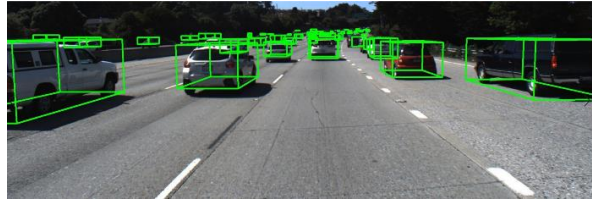
ボルボ・カー・グループ(ボルボ・カーズ)会社概要

ボルボ・カーズは、1927 年に創業した高級自動車ブランドの一つです。2019 年度において営業利益 143 億 SEK(スウェーデン・クローナ)(前年: 142 億 SEK)、売上高 2,741 億 SEK(前年:2,527 億 SEK)を記録しました。2019 年通期の世界販売台数は、前年比 109.8%となる過去最高の 705,452 台(前年:642,253 台)を達成しました。2019 年時の正社員数は 41,500 人で、本社、製品開発部門、マーケティング・総務部門の主な拠点はスウェーデンのイエーテボリにあり、アジア太平洋地域本社は中国・上海にあります。主な生産拠点は、イエーテボリ(スウェーデン)、ゲント(ベルギー)、サウスカロライナ州(米国)、成都および大慶(中国)で、そのほかシヨブデ(スウェーデン)と張家口(中国)にエンジン工場があり、オルフトローム(スウェーデン)に車体部品工場があります。ボルボ・カーズは、新企業目標「Freedom to Move(モビリティの自由)」のもと、個々のニーズを満たせる持続可能で安全なモビリティをお客様に提供することを目指しています。この目標のもと、今後 5 年間で電気自動車の世界販売台数 50%の達成や、収益の半分をダイレクトコンシューマービジネスで生み出すことなど、当社の多くの戦略にも反映されています。当社は 2040 年までにクライメートニュートラルを実現することを目指し、CO₂排出量の継続的な削減に取り組んでいます。

報道関係お問合せ先

ボルボ・カー・ジャパン マーケティンググループ 広報チーム
vcjpr@volvocars.com

Related Images



[More Images >](#)

Copyright © 2021 Volvo Car Japan Limited